



コロナ禍となり3度目のお正月を迎えます。そして、お正月を挟んだ人流の活発化による感染拡大を懸念しているところで、お楽しみ発表会開催の行方を左右する社会状況が少し心配です。

さて、この2学期も子どもたちは自己発揮のキラキラした園生活を送りました。園長室にいと、隣のもも組さんの活動の様子がよくわかります。私たちは幼児教育の専門課程の中で、乳児期はしっかりと愛着関係を築く時期、1・2歳期は自我が芽生える時期、3歳期以降の人間関係は、「I&I」「I&You」「I&Them」「We」とその関係性を広げていくと学んできました。まさに子どもたちはその道筋をたどりながら社会性を身につけていっています。自我萌芽期或いは「I&I」期とされるもも組の子どもたちのあそびは、お皿にままご用の食品を載せたりお弁当箱に詰めたり、はたまたルールをつないで車を走らせる様子の中にお友だちとのしっかりとした言葉や仕草のやり取りが見られます。これらの姿はよく「平行あそび」いわれますが、2学期終盤になるとそれを越えていくやり取りがあるように感じます。もちろんその中には自分が使いたい品物をめぐるトラブルなども見られますが、それすら子どもたちがなりたい自分を形作っていくためにくぐるべき経験であると捉えています。もも組の子どもたちにとって時々姿を見せるおじさんは、最初は名無しでしたが「えんちょちえんちえ」になり、今は「園長先生」に昇格し、やがて「バルタン」に成長していきます。私にとって愛おしくてならない子どもたちの姿です。この度は、私の眼で切り取った子どもたちの育ちや学びの姿を写真で紹介しています。どの学年にも発達に沿った育ちの芽が見られます。冬休みがそんなお子様の育ちを確認していただける機会となれば幸いです。

保護者の皆様の本園運営へのご理解とご協力に感謝いたします。よいお年をお迎えください。

【2学期育ちと学びの窓】



社会を映す鑑
ドライブスルーごっこ



個性いっぱい
ハウインお菓子入れ



心を一つに
お泊り保育レク



自己発揮
木村太亮 WS



人間関係調整力
ケンカの後は…



絵本に親しむ
読書人



丈夫な身体
海賊の冒険



中心から末端へ
初めての筆使い



お〜い!
打吹公園にて



協同のあそび学び
目指す姿のひとつ

【冬休みに向けてのお願いとお知らせ】

終業式の翌日12月24日(土)から年明けの1月5日(木)までの期間を冬休みとします。感染症の流行する時期です。手洗い等清潔な衛生環境により、新型コロナウイルスをはじめとした感染症から子どもたちを守りましょう!コロナ前のように親戚が一堂に会したお正月は難しいかもしれませんが、子どもたちが、日本の伝統的なお正月の一端を味わうことのできる冬休みになることを願っています。

◆ハートキッズ及び保育部保育…冬休み期間中も保育を行います。年齢に応じた活動の展開を目指して各学年単位での保育となります。利用の詳細につきましては、既発文書の通りですのでご確認ください。

◆年末年始休業日…12月29日(木)から1月3日(火)までの期間“年末年始休業日”として休園しますのでご確認ください。

【お知らせ】

1月14日(土)に開催予定の「お楽しみ発表会」につきまして、コロナ感染拡大に応じた対応については、年明けの11日(火)に最終判断をお伝えする運びとなります。現時点での決定事項は、一家庭4名までの入場制限をさせていただき旨のみお伝えさせていただきます。